

ジヤーンしの  
性欲処理業務

with  
扇喜アオイ

18  
未満



一時的に私が  
引き継いだのよ

先生

失礼するわ

“あれ…アオイ？どうしたの”

“引き継いだって…？”

リン行政官の現況は？  
知っているでしょう？

その…

今は一つでも業務の  
負担を分散させたいから…

先生の性欲処理業務を



全く…

カッ

カッ

カッ

リン先輩はどうして  
こんな事まで…

“私はいって言ったんだけど…”

“ひいん…”

まあいいわ

へえ…

ジト…

こんなにガチガチに  
勃起させておいて

全然説得力は  
無いのだけど

こんな状態で外を  
歩き回られては困るわ

早速始めましょう





最初は手袋をしたまま…  
だっただかしら

“引き継ぎって…ほんとにそんな事まで引き継いだんだ…”



まあ…聞いた時は  
全く理解が出来なかった  
けれど…

反応を見る限り  
これで正解のようね



効率を考えれば  
当然の事よ







我  
い  
ち  
い  
な  
い  
で

ま  
だ  
何  
回  
も  
射  
精  
し  
て  
も  
ら  
う  
ん  
だ  
も  
の



し  
て  
も  
止  
め  
は  
し  
な  
い  
わ  
め  
は

"な  
ん  
で  
…  
っ。"



こ  
の  
ま  
ま  
だ  
と  
ね  
床  
が  
汚  
れ  
る  
わ  
ね

こ  
こ  
に  
射  
精  
し  
て  
頂  
戴

"う  
ぐ  
…  
っ!!"

"で  
…  
射  
精  
る  
…  
っ!!"



それにしなくていいわ  
それより…



凄い量ね…  
これは確かに処理が  
必要かも…

"ご…ごめん。"



リン行政官のようには  
いかならないと思うから

別の形でも  
いいかしら？



この次は  
胸でしてしていると  
聞いたのだけど…

私はその…



"それなら私はアオイの  
胸でしてほしいな。"





"そんなこと無いよ！お願い！！"

私のじゃその…  
先生も楽しめない  
でしょう？



聞いていたかしら？



あとで文句  
言うのは無しよ？

はあ…  
仕方ないわね



"気持ちいいよ！最高！！"



これでいいの  
かしら…？  
やっぱり全然上手く  
出来ないのだけが…

んっ…





それにしても…  
直接だからかさつきよりも  
先生の体温を感じて…

私まで少し変な気分になりそう



まあこれでいいなら  
いいけれど…

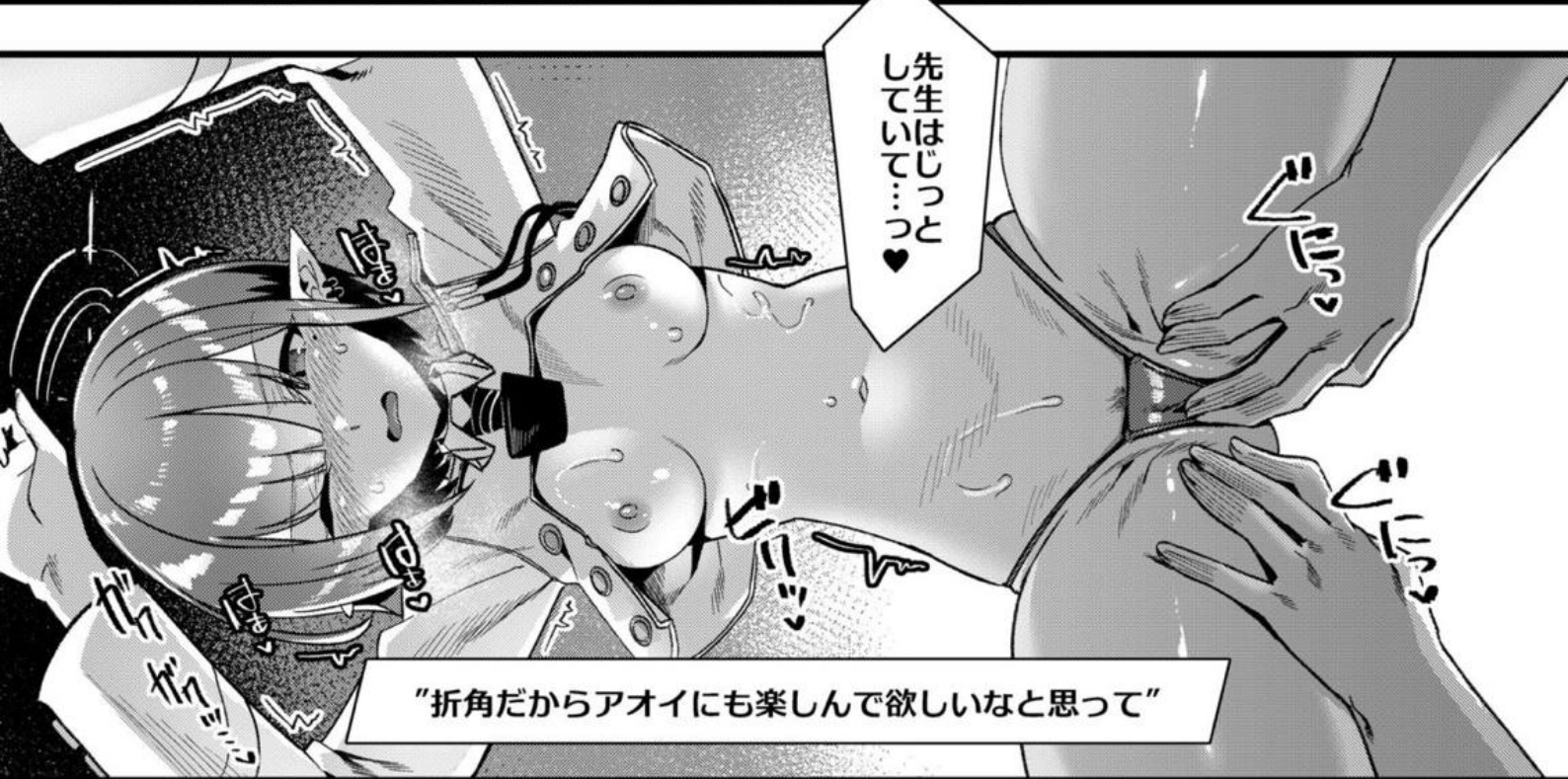


なっ…  
何言ってるの…  
そんな訳…

うんうん♡♡



“あれ？アオイちゃん  
少し濡れてる…？”









…呆れた  
だけ射精して  
まだこんなに…

“不可抗力で…”



最後まで出来ない心配を  
していた位だったけれど

“そんな訳はないけど…  
え…アオイまさか最後までするの…?”



聞いていた通りだから  
どちらかといえば  
私相手だからと萎えられて





：先生は少し  
勘違いしているかも  
知れないわね

ええ  
勿論よ



引き継ぎをした以上は  
そのつもりで来ているわ



貴方は意外に思われる  
かも知れないけれど

"勘違いって…?"

"だからって…アオイはその…いいの?"



こう見えて私だとして  
貴方の事は評価して  
いるのよ?



"...そっか。"

"じゃあ…挿れるのは私からでいいかな?"

先生の好きに  
貰っていいけれど…

え…ええ

その…はじめて  
だから…

ぎゅっ…

もじゅっ…

少しだけ気を遣って  
貰えると助かるわ

ん…♡

ん…♡

"勿論。やさしくするね。"





今でも身体の中身が押し出されそうなのに...

そ...そう...



んぎっ...♡♡

も...もう...挿入ったの...?

"まだ半分くらい..."



"少しこのまま動かないようにするね。"

え...ええ

違和感はあるけれど...身体が先生を受け入れていくみたい!

少しずつつまみがかかると...



そろそろ大丈夫みたい...

せ...先生

"じゃあ挿れていくね。"



さつきとは比べものにならないくらいの異物感があるけれど...♡♡♡

それを超えるくらい甘い痺れが♡♡♡

"大丈夫...?"

ええ...♡  
おかげさまで...♡



せちよ...♡  
せんせ...♡



"少しは苦しさが紛れるといいかなって。"

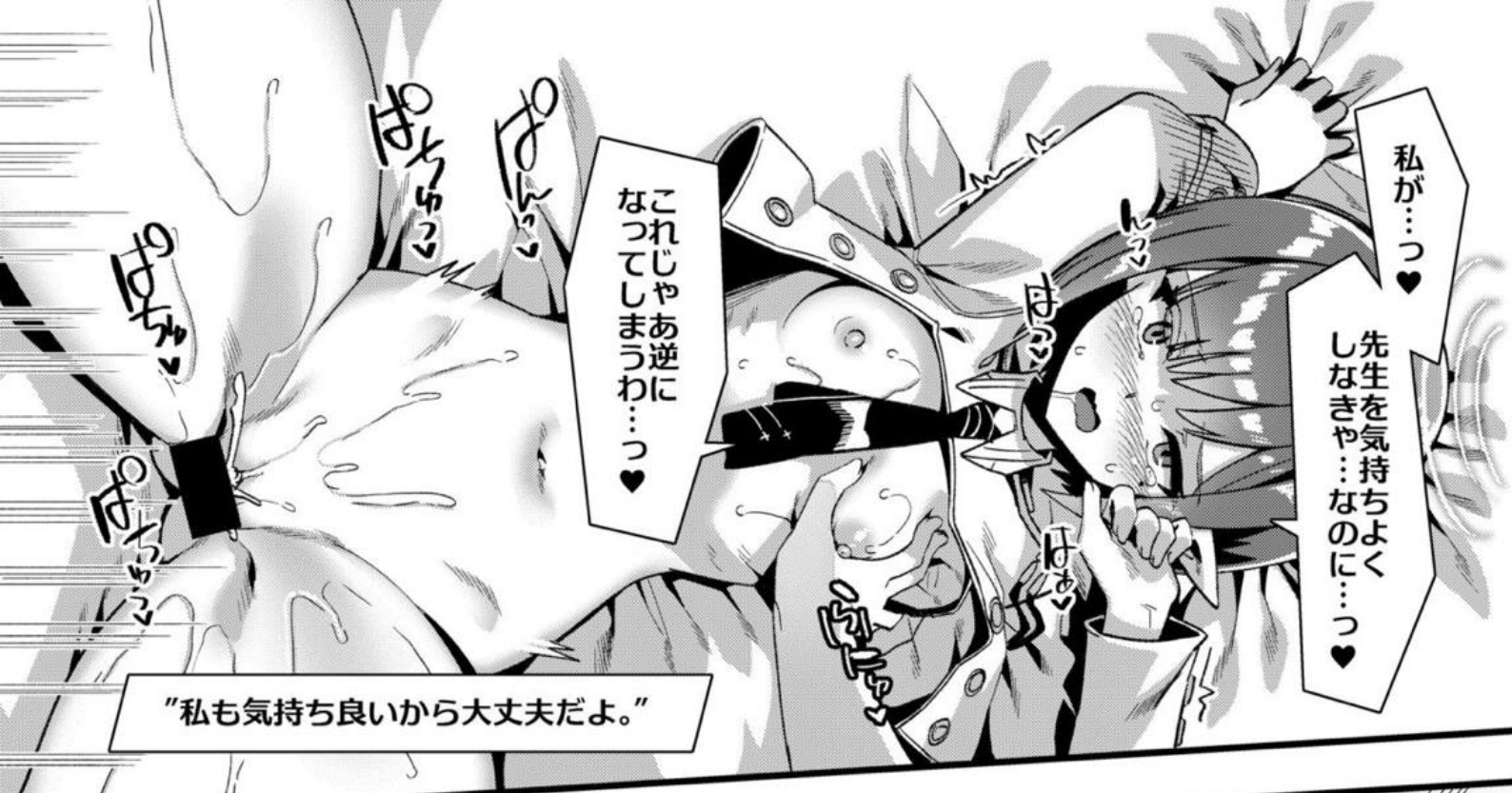


"それじゃあ少しずつ動くね。"

んあ...♡  
あ...♡

ふん...♡  
ん...♡





私が…っ♡

先生を気持ちよく  
しなきゃ…なのに…っ♡

これじゃあ逆に  
なつてしまっわ…っ♡

"私も気持ち良いから大丈夫だよ。"



ただけだ…っ♡

そう…っ♡



"私も…!!"



ごめんなさい…っ♡



"うああ…っ!!"



満足するまで  
何度でもしましょっ?

うんわめ



ふふ…♡  
お腹の中でまた  
大きくなってるわよ

"…これはその…"





"あれ…アオイも?"

ただ今日は

業務がだいぶ  
落ち着いたので



後日

先生

失礼します

"リンちゃん!久しぶり。"



だから…今度からは私も  
同席する事にするわ

そ…そのやはり  
一人では先生の相手は  
負担が大きいと思うの

## 奥付

発行元：針金紳士同盟  
発行日：2023/08/13  
印刷所：サンライズ

ご意見・ご感想等↓まで  
harigane22@gmail.com

よろしくお願ひしますね?  
先生



—みたいなので  
みたいなうで

The background of the entire page is a repeating pattern of light blue diamonds. Scattered throughout this pattern are small, four-pointed stars in two colors: a darker blue and a light yellow/white. The stars are positioned at various points within the diamond grid.

針金紳士同盟